

第5期 一般社団法人香川県卓球協会定時社員総会 議事録

日時：令和7年5月24日 17:00～

会場：坂出グランドホテル

1. 開会

○蓮井事務局長より定足数の報告

総正会員数237名、本日の出席者46名、委任状132名、合計178名

総正会員の過半数119名以上の出席となっており、定款第19条により本日の定時社員総会が成立する。

2. 会長挨拶

去年は、四国大会が5大会あった。ご協力いただき大変感謝している。

本年度は、6月に日本リーグ、7月に全日本ラージボール選手権大会の全国大会があるので、引き続きご協力をいただきたい。

本総会では、決算や予算等の重要な議題の審議をお願いしたい。

○議長の選出

定款第23条により、野崎会長を議長に選出

3. 議題

(1) 報告事項 全国・四国・県役員会報告（塩見理事長）

1. 日本卓球協会関係

①理事会報告

・令和8年度から、全日本卓球選手権の一般の部（単複混合）とジュニアの部を分離開催することが決定された。

②代表者会議寶億

・全日本の大会を平日で行うと審判員が賄えない。県外からの費用は主管費で支払えるようになる。

③各種委員会報告

2. 四国卓球連盟関係

・四国ブロックの分担の確認

令和7年度 全日本ラージボール卓球選手権大会（香川）

令和8年度 全日本社会人卓球選手権大会（香川）

令和9年度 全国ホープス選抜（愛媛）

令和12年度 前項レディース卓球大会（高知）

・表彰記念品の値上げ 5000円→6000円

- ・四国ラージ：令和7年度のよりシングルス80～84歳のローエイティと、85歳以上のハイエイティのカテゴリーができる。
- ・四国レディース：団体戦を4シングルス1ダブルスから、2ダブルス1シングルスに代わる。ダブルスの参加年齢を25歳以上とする。ただし、2人の合計が60歳以上であること
- ・四国選手権大会：団体戦の1番をダブルスとし、ダブルスのみ3ゲームズマッチで行う。2番シングルスはダブルスに出場していない選手とする。
3点先取で勝敗が決定した時点でその他の試合を打ち切る。

3. 香川県卓球協会関係

- ・夏場（7～9月）の冷房費を一人300円徴収する。それ以外の月でも気温の状況により徴収する可能性がある。

4. その他

- ・四国ブロック公認レフェリー・上級審判員更新講習会：7月6日（日）とくぎんアリーナ
- ・日本リーグホームマッチ：6月8日（日）14：00～あなぶきアリーナ

→ 質問なし

（2）審議事項

第一号議案 令和6年度事業報告（塩見理事長）

理事長及び各部会の代表者から、令和6年度の事業について、予定していた大会は天候の関係で一部中止や延期された大会もあったが、無事に終了することができたとの報告があった。

→ 賛成多数で承認。

第二号議案 令和6年度決算報告・監査報告（正見理事・土居監査）

- ・正見理事より、令和6年度決算書の内容について概要説明があった。
- ・土居監査より、4月27日に土居、真鍋、近藤の3名による会計監査を行った結果、適正に処理されていたことを確認した旨の報告があった。
- ・四国卓球選手権大会の開催年であったが、その他の3つの四国大会は赤字であり、思ったほどの財務状況の改善には至らなかった。

→ 賛成多数で承認。

第三号議案 令和7年度事業計画案（塩見理事長）

塩見理事長より、令和7年度の事業計画案について概要説明があった。

→ 賛成多数で承認

第四号議案 令和7年度予算案（正見理事）

正見理事より、令和7年度予算案の内容について概要説明があった。

- ・特別会計より2,000,000円を一般会計に繰り入れている。
 - ・全国大会を2つ開催するので、予算規模が大きくなっている。
- 賛成多数で承認。

第五号議案 令和7年度役員・業務分担案（塩見理事長）

- ・理事・監事の改選は、今年度はない。
 - ・運営委員については、変更と訂正があるので後日訂正版をWEBにアップする。
 - ・業務分担案については、昨年まで辻事務局長補佐が行っていた業務を分担して行わなければならない。
 - ・114銀行から、日本リーグのホームマッチの広報があった。
- 賛成多数で承認。

4. 閉会

すべての審議を終了し、17時45分に閉会した。

議事録署名人

会長（議長）

野 崎 保 夫



理 事 長

塩 見 卓 生



監 事

土 居 英 之

